



**本年度の重点…基礎的・基本的な能力の徹底
思考力・判断力・表現力の向上**

【具体的な実践】

基礎的・基本的な能力の強化	
実態・傾向	対策・取り組み
<p>●低学年…</p> <ul style="list-style-type: none"> 立ち幅跳びと握力が重点課題である。 2年生の持久力・走力・跳力が課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な運動遊びが経験できるよう運動の場を工夫する。 鉄棒、のぼり棒。うんていなどの遊びを組み入れた活動を多くする。 ※生活面での机運びや雑巾しぼり等も意識して取り入れていく。
<p>●中学年…</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体的に全国平均・都平均とほぼ同等。 握力と跳力・投力が重点課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 準備運動での楽しくできるストレッチや、体づくりや体ほぐしで継続的に多様な動きを取り入れていく。 縄跳び、まねっこランニング、おにごっこなどを適宜授業に取り入れ、授業での運動量を増やす。 ※生活面での机運びや雑巾しぼり等も意識して取り入れていく。
<p>●高学年…</p> <ul style="list-style-type: none"> 握力が著しく低い。重点課題。 走力・持久力・投力に大きな個人差が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元に合わせて綱引きやおんぶ、鉄棒などを組み入れた活動を増やしていく。 縄跳び、まねっこランニング、おにごっこなどを適宜授業に取り入れ、授業での運動量を増やす。 体育の授業でグループの作り方やルールの工夫により、多くの児童が意欲的に運動に取り組めるようにする。 運動の日常化を意識した単元構成にする。

